

## は し が き

感謝をもって「2009年度の歩み・2010年度事業計画」特集号をお届けいたします。おかげさまで、この1年も総合的民間市民活動推進機関として活発に事業を進めることができました。長年の温かいご支援、ご協力、本当にありがとうございました。

2009年度も、従来から取り組んできた各種事業の充実に努力するとともに、さらに

### ①「将来ビジョン」を着実に推進

大阪ボランティア協会の次なる事業ビジョン「将来ビジョン検討委員会・答申」に掲げた事業を発進。特に2009年度は「コア事業1・勤労者ボランティア活動推進事業（ボランティア・スタイル）」と「コア事業3・ボランタリズム研究所事業」の準備に着手しました。

### ② 市民学習事業の積極的な展開

“人づくり”を事業の基盤に据える協会として、市民学習事業の充実が鍵です。「自治の学校」や「もしも裁判員に選ばれたら」などの実施は、他では類をみない講座として注目されました。

### ③ コーディネーション事業の改革と企画の充実化

当協会の中核事業でもあるボランティアコーディネーション事業では、「勤労者ボランティア活動推進事業」の他、参加したい人向けのオリエンテーションツールの開発、入門説明会の改編などを行いました。

### ④ セクターを超える協力関係づくりと活動基盤整備への貢献

企業のCSR向上に向けたプログラム支援に加えて、国レベルの取り組みである「社会的責任に関する円卓会議」の創設に参加。市民活動の基盤を整備するため「NPO法人会計基準策定プロジェクト」の世話団体も担うなど、連携的事業にも精力的に取り組みました。

この他、日々のボランティアコーディネーション、37コースに上る多様な講座の開催、市民活動総合情報誌『ウォロ (Vo1o)』、会員誌『The ボラ協』の発行、さまざまな相談への対応、大阪NPO情報ネットの運営、『寝ても覚めても市民活動論』などの新刊の発行、ボランティアスタッフの公募など、各事業に精力的に取り組みました。

近年、ボランティア活動、NPO活動への関心はかつてない高まりを見せています。またCSR（企業の社会的責任）が注目を集め、自治体も市民活動との「協働」の意欲を高めています。経済不況や格差の深刻化など暗い話題も多い現在ではありますが、こうした市民の取り組みをさらに活性化することで、多様性を認める自由さと、人の弱さも認め合い支え合える真に豊かな社会づくりにつながると考えています。

そこで、社会の向かうべき方向をしっかりとみつけ、具体的な提案と実践を進めていかねばなりません。市民自らが中心となって運営する総合的な市民活動推進センターである当協会の役割は、ますます大きなものとなっています。

以下に2009年度の事業報告と2010年度の事業計画をまとめました。

グラフなどを多用し、実績が客観的に評価できるよう努力しましたが、記録の意味も兼ね備えようとしたため、文字が小さい上に字数が多く、読みづらい面もあるかと思えます。

しかし、協会のこの1年の歩みをすべて掲載しました。どうかご一読いただき、ご意見、ご批判をいただくとともに、今後とも協会の事業を支えていただきたくお願い申し上げます。

# 目次

<b>A. 協会の理念、沿革、事業、組織</b>	<b>1 ページ</b>
1. 協会の目指すもの	1 ページ
2. 協会の沿革と事業	2 ページ
1. 社会参画支援、人づくり、開拓的事業推進、市民の視点…にこだわって45年	
2. 「総合的市民活動サポートセンター」としての協会 [2009年度、ミッション実現のため、こんな事業に取り組みました!]	
3. 役員などの名簿	7 ページ
<2010年度の組織図>	
<b>B. 2010年度事業計画</b>	<b>8 ページ</b>
1. 事業計画上のポイント	8 ページ
1. 市民活動と協会を取り巻く状況の変化	
2. 2010年度事業計画における重点事業	
2. 2010年度の事業計画と組織	13 ページ
<事業の推進計画>	
【ボランティア・NPO推進センター部門】 / 【企業市民活動推進センター部門】	
【情報提供・出版・市民シンクタンク事業】 / 【国内外のネットワーク推進事業】	
<事業を支える組織と財政の強化>	
1. 人的な事業推進態勢の充実	
2. 財源の確保と財政運営	
<b>C. 2009年度事業報告</b>	<b>25 ページ</b>
1. 特に重点的に取り組んだ事業	25 ページ
1. 将来ビジョンを着実に推進	
2. 市民学習事業の積極的展開	
3. コーディネーション事業の改革と企画の充実化を図る	
4. セクターを超える協力関係づくりと活動基盤整備への貢献	
5. 事業運営を進める態勢整備と、自立的財政確立に向けた努力	
2. 各事業ごとのトピックス	28 ページ
1. ボランティアコーディネーション事業	
2. ボランティア、NPO、活動推進者向け研修事業	
3. 「NPO推進センター」事業	
4. 市民活動団体の活動拠点提供事業	
5. 「企業市民活動推進センター」事業	
6. 情報提供・出版・研究事業	
7. 人的な事業推進体制の充実	
8. 事業推進財源の確保	
3. 事業の部門横断的実績分析	34 ページ
1. 相談・コンサルテーション・コーディネーション	
2. 活動支援	
1. ボランティアコーディネーション事業	41 ページ
1. コーディネーターが相談・調整、プログラム開発につなげるボランティアコーディネーション	
2. 電子・紙媒体など、メディアを活用したボランティアコーディネーション	
3. ボランティアコーディネーションの水準向上に関する取り組み	
2. ボランティア、NPO推進のための養成・研修事業	51 ページ
1. 研修事業の全体像	
2. 講座・研修会の開催	
3. 他団体主催講座への講師派遣	

3. NPO推進センター事業 .....	59ページ
1. NPOインキュベーション&マネジメントの相談・研修	
2. 支援者とNPOの連携支援事業	
3. NPOの情報提供事業	
4. 自治体のNPO関連施策・協働推進支援事業	
5. NPO推進機関への支援とネットワーク推進事業	
6. NPOの税・法制度改革や会計基準策定に対する取り組み	
4-①. 大阪NPOプラザ（ONP）運営事業 .....	69ページ
1. 大阪NPOプラザを構成する入居、ブース利用団体	
2. 大阪NPOプラザで実施された様々な動き	
3. 大阪NPOプラザの全体的利用状況	
4. 大阪NPOプラザの経営状況	
4-②. 北区事務所での活動の支援 .....	73ページ
1. 会場利用登録団体への支援	
2. 会場利用登録団体の状況	
3. 「同心同志会」の取り組み	
5. 企業市民活動推進センター事業 .....	75ページ
1. パートナシップ形成の“要”として	
2. コンサルテーション事業	
3. 教育・研修・研究事業	
4. 社会的責任向上に関するNPO/NGOからの発信	
6. 情報提供・研究・出版事業 .....	79ページ
1. 市民活動総合情報誌『ウォロ（Volo）』の発行	
2. 他の情報提供事業	
3. 書籍の発行と発行経費の回収	
4. 市民シンクタンク事業	
5. 学会発表と研究会・審議会などへの参画	
7. 国内外のネットワーク推進事業 .....	83ページ
1. 国内でのネットワーク活動	
2. 海外とのネットワーク推進	
8. 人的な事業推進体制の充実 .....	85ページ
1. 会員の拡大	
2. 組織活動	
3. 市民参加による事業推進	
4. 事務局体制の充実	
9. 財源の確保と構成 .....	91ページ
1. 2009年度の財務状況	
2. 会費・寄附・補助金・助成金関係	
3. 自主事業収入・受託事業収入	
4. 大阪NPOプラザの経営	
5. 大阪ボランティア協会活動振興基金	

#### D. 2009年度決算、2010年度予算 ----- 94ページ

1. 一般会計 .....	94ページ
2. 公益事業会計 .....	96ページ
3. 貸借対照表 .....	97ページ
4. 財産目録 .....	98ページ

#### E. 2009年度の援助者および会員 ----- 99ページ

1. 団体賛助会員および団体寄付者 .....	99ページ
2. 個人寄付者 .....	99ページ
3. 個人会員 .....	100ページ

【付録】定款 .....	103ページ
会員規定 .....	108ページ
協会事業の沿革・抄 .....	109ページ